

生活クラブ虹の街 (千葉) の大試食会で W.Coをアピール



生活クラブ虹の街の大試食会『ビオサポ大試食会』にW.Co千葉県連合会として参加しました。1階の試食フロアでは食部会が中心となり、W.Co弁当とお惣菜、ケーキなどを販売、2階は学習、展示、お遊びなどのフロアで〈W.Coのお仕事ナビ〉を行い、来場者の仕事適正診断(?)をしました。



ワーコレDELI開店



好評だったピビンバ丼とドライカレー丼

1階の食のブースで「ワーコレDELI」として、W.CoハーブとW.Co樹ポナペティ、(以下ポナペティ) W.Co樹カシュカシュ(以下カシュカシュ)が出店しました。

消費材生産者がいろいろな試食を出している中での販売なので、どういったものを販売したらよいか悩みましたが、ハーブからは事業所一押しドライカレー丼と初売りのピビ

ンバ丼、ポナペティからはおはぎ、串揚げ、チキンカツ、唐揚げ、カシユカシュからはシフォンケーキ、オレンジケーキを販売しました。開場と同時に大勢の来場者があり、あっという間に完売しました。

購入された中には食のワーカーズへの質問(場所等)などもあり、興味をもたれた方もいました。

W.Coハーブ 竹村純子

京葉エリアメンバーでW.Coをアピール

メンバー募集を目的として参加しました。2階は食事がなげないため、ブース毎に一人一人丁寧に話ができたと思います。すぐにメンバー加入には至りませんでした。多くの生活クラブ虹の街組合員や地域の人にアピールできたと思います。いつの日か実を結びましょう。押せや押せやで!

京葉エリア担当理事 森井加矢子



(お仕事ナビ)「あなたも明日からW.Coで働けますよ!」

ビオサポ大試食会に参加して

外は、今にも雨が降り出しそうなどんよりとした肌寒い日でしたが、中は所狭しと生産者の方たちのブースが並び、スタッフの熱気で暑すぎるくらいでした。「ビオサポ」とは、生命を意味する「BIO」と「美」をかけ、生命力あふれた食生活をサポートしていくという意味があるそうです。

健全な心と身体は安心安全な消費材を使ってこそ育まれると思うのです。おいしいと笑顔がこぼれますよね。消費材をふんだんに使って、家族と風の村の利用者の方の健康と笑顔を守りたいと、気持ちを新たにしたい一日でした。

まどれーぬ市川 伊藤郷子



風車のリユース食器も大活躍

特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブ千葉県連合会機関紙『わくわ〜くちば』第103号
〒277-0872 千葉県柏市十倉二380-97生活クラブ虹の街センター柏内 TEL/FAX 04-7134-0072
Eメール wcochiba@s2.dion.ne.jp Webサイト http://www.ac.auone-net.jp/~r11/wco.html
発行責任/北田恵子 編集責任/広報部委員会 制作/W.Co風車 発行日/2014年12月3日(年2回発行)

わくわ〜くちば work

NPOワーカーズコレクティブ千葉県連合会

No. 103
2014. 12

ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)とは...

同じ目的を持った仲間が作り出す、地域に有用な事業/出資・労働・経営を全員で担う/働くことを通し、社会的・経済的・精神的自立をめざす

W.Coの次世代

2つのW.Coで元気に働いています

● 静野 由佳さん



W.Co紙風船

2つのW.Co事業所に所属し、今年度はW.Co千葉県連合会の広報部員として、わくわ〜くの編集、ホームページのリニューアルにも関わり、今年度から編集事業も始めたW.Co風車ではその実務でも活躍している、次世代を担っていくワーカーズを紹介します。

取材は閑静な住宅街にある、とてもアットホームな一軒家で事業を行っている、W.Co風車にてお話を伺いました。



W.Co風車

★働いていて、やりがいがあると思えることや、楽しいと思えることは?

事業やお店がお客様や利用して下さる方に必要とされていると思えた時、やりがいを感じます。また、メンバーやお客様など、多くの人たちとの出会いも、自分にとってとても良い経験になっています。『紙ふうせん』では、お客様から「美味しい」「いいものが見つかった」「チラシやブログを見て来ました」と言ってもらえた時は、とても嬉しいです。『風車』では、お客様に直接接する機会はないのですが、活動や事業に賛同、共感して下さった時、とても嬉しいです。

★困ったなと思うことは?

利用者(お客様)を増やすのがなかなか難しい。需要はあると思いますが、必要としている人ともっと繋がることができるといいと思っています。

★2つの事業所に所属して感じることは?

一つの事業所で落ちこんだり、無力感を感じたりする時、もう一つの事業所で元気をもらえたり、気分も変わったりします。

『紙ふうせん』は、時間との闘いの場面もあり、仕事がハードではありますが、その分達成感を感じられます。一方、『風車』は、どんな人も自分のできる範囲で無理なくかわれる場で、毎日健康に働くという、当たり前とされている価値観が絶対的なものではない、と教えてくれる場所です。

◆少しはにかんだ表情で、一つ一つしっかりとそして丁寧に答えて下さったのが、印象的でした。どちらのW.Coも、静野さんにとって大切な場所であると、感じました。

インタビュー 広報部

W.Co千葉県連合会のホームページをリニューアル!

10月14日にデザインを一新して、ホームページをリニューアルしました。

W.Coのみなさん、関係団体の皆さん、多くの方のアクセスをお待ちしています。

www.ac.auone-net.jp/~r11/

- ◆ お知らせ
タイムリーな企画や活動報告のご案内をします。
- ◆ W.Coで働きたい
事業所のメンバー募集記事を載せています。
- ◆ 千葉のW.Co紹介
地域別地図からの検索、業態別の検索ができます。
- ◆ 機関紙「わくわ〜くちば」
2009年3月号～閲覧可能!

